

地域包括 支援センターニュース



Community Comprehensive Support Center News/ 2025/9/1 No.30



地域包括支援 センターとは

清水町地域包括支援センターは、平成18年4月に清水町福祉センター内に設置されました。

高齢者の心身の健康維持や生活の安定、権利擁護、虐待防止など、問題解決に向けた取り組みをしています。看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員が中心となり、地域にあるさまざまなサービスを使って、高齢者への総合的・継続的な支援を行なっています。

清水町地域包括支援センター

ところ 清水町堂庭221-1(福祉センター内)
でんわ 055-981-1675



ホームページ



まだまだ
暑い!!

9月になっても、まだまだ暑い日が続くそうです。引き続き油断せず、熱中症にならないように気をつけましょう。熱中症予防のポイントは水分補給と暑さを避けることです。ぜひ下の絵を参照し、予防が来ているのかチェックしてみてください。



☐ エアコン・扇風機を上手に使用している



☐ 部屋の温湿度を測っている



☐ 部屋の風通しを良くしている



☐ 必要に応じてマスクをはずしている



☐ こまめに水分補給をしている



☐ シャワーやタオルで体を冷やす



☐ 暑い時は無理をしない



☐ 涼しい服装をしている
外出時は日傘、帽子



☐ 涼しい場所・施設を利用する



☐ 緊急時・困った時の連絡先を確認している



☑ 予防ができているかをチェックしましょう

厚生労働省 高齢者のための熱中症対策(2023年5月版)

新入職員紹介



三橋 晶一

令和7年1月より入職しました三橋と申します。前職は約11年ほど病院の相談員をしておりました。社会福祉士として職務を果たせるようにこれからも自己研鑽を続けていきたいと思っています。どうかご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いします。



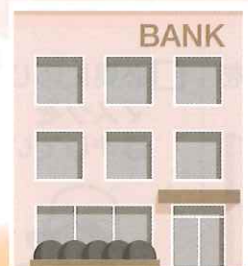
土屋 恒

所長就任の挨拶

令和7年4月1日より地域包括支援センターの所長に就任しました。町の高齢者、またその家族を取り巻く環境は年々変化しています。そのため相談内容も多様化しています。安心して老後を過ごせる町にいくために医療・福祉の関係機関のみなさまをはじめ町民のみなさまのご協力が必要になります。今後とも今までと変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いします。



清水町地域包括支援センター



金融機関



総合相談、高齢者虐待、
成年後見制度の導入など
権利擁護に関わる支援に
取り組んでいます。

社会福祉士



三橋晶一



警察



民生委員



行政機関



社会福祉協議会

主任介護支援専門員

地域で活動する
介護支援専門員の支援や
医療・福祉をはじめとする
関係機関と連携しています。



土屋 恒



専門的な視点で
認知症を含めた介護予防の
相談対応を行っています。

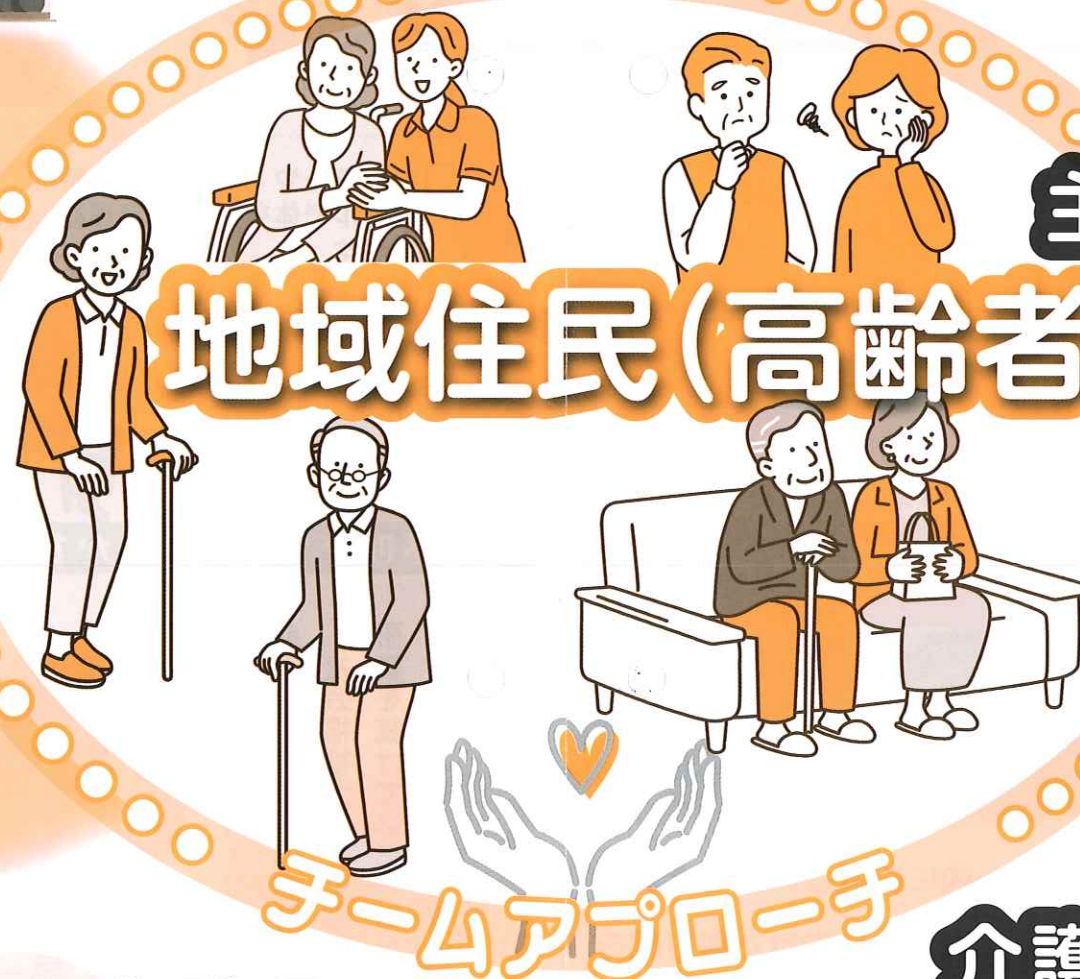
櫻田悦子

看護師



原 美芳

総合相談や認知症初期
集中支援チーム員の活動、
また要支援認定の方の
予防プランを作成しています。



事務員

町の高齢者在宅福祉サービスの
申請窓口業務をしています。



三並恭子

介護支援専門員

在宅介護者のつどい、
認知症サポーター養成講座などを
開催しています。

認知症キャラバンナイト
認知症サポーター



宇佐美真澄



介護施設

介護サービス



ケアマネージャー



認知症初集中
支援チーム